

札幌市自立支援協議会 ひがしくちいきぶかい 東区地域部会

第36号 令和6年11月発行



でがしくちいきぶかい きょうどこうどうしょう しえん たまさ しえんしゃ いくせい もくてき 東区地域部会は、強度行動障がい支援に携わる支援者の育成を目的として、 きょうどこうどうしょう しえんしゃいくせい けんしゅう じっし だい かい ほうこく 「強度行動障がい支援者育成モデル研修」を実施しています。第7回の報告になります。

氷山モデルで 支援を考える

演習では、架空事例を表して、チがされてで課題となるかを使って、支援をからアイでで、支援を使って、支援をして、支援をした。色々ながきました。色々ながきないが出した。色々ながはないが出した。色々ながはないが出した。色々ながはないが出した。というでは、「たんじ時間をして、「たんじ時間をして、「たんじ時間をして、「たんじ時間をして、「たんじ時間をして、「たんじ時間をして、「たんじ時間です。」でアーマーでは、大きによりに対して質問がたくさん出ていまり、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりに対して質問がたくさんは、またんじまりには、またんじない。

今回は「永道モデル」がテーマでした。 今回も3つのプログラムに分けて実施を しました。基礎講義では行動をチームで整理 する大切さや整理した行動をどのようにチ ームとして支援に繋げていくかお話をさせ いていただきました。



もうしこみさき **申込先→**

した。みなさん積極的にコミュニケーションを取られていました!

本研修を通じて顔なじみの関係性ができ、新たな繋がりの場としての効果があったと態じております。継続的かつ実践的な学びの場に参加し、支援力の尚上と支援者尚上のつながりを強めていきましょう。

≪次回のお知らせ≫

令和6年度 第8回

ひがしくちいきぶかいきょうとこうとうしょう 東区地域部会強度行動障がい支援者育成モデル研修

テーマ:コミュニケーション支援の方法を考える

と き 令和6年12月13日(金) 18:00~20:00

ところ 東区役所3階 第2会議室 (東区北11東7) ※参集のみ。オンライン対応はしておりません。

さんか 下記リンクまたは右の QR から、お申し込みください

➡申込先はこちら (Google forms)

※ご参加には申込が必要です。

また では、 すい まっぽろしじりつしたんきょうぎかいひがしくちいきぶかい 主 催 札幌市自立支援協議会東区地域部会



